

「ラジオ劇場」新作は池井戸潤原作「アキラとあきら」

W主演に井上芳雄・加藤和樹を起用

KBC九州朝日放送(本社:福岡県福岡市/代表:森君夫)で9月に4年間の放送を終えるラジオドラマ「ラジオ劇場 下町ロケット」の後番組として、同じ池井戸潤さん原作の「アキラとあきら」を制作、放送することが決まりました。



「アキラとあきら」は、倒産した町工場の息子の山崎瑛(アキラ)と大企業の御曹司の階堂彬(あきら)という対照的な生き立ちを持つ2人の「アキラ」の物語です。

町工場を営む実家の倒産により、追われるように故郷を離れた山崎瑛。一方、海運会社の御曹司の階堂彬は幼いころから跡取りとみなされていたものの、その生き立ちに反発し銀行員の道を進むこととなります。異なる人生を歩んできた2人ですが、同じ銀行に同期で入行。やがて彬の実家も危機に直面することになり、共に逆境に立ち向かうこととなります。この番組では、原作に書かれている幼少期からの2人の半生を、原作の“目で読む楽しさ”を“耳で聴く楽しさ”に置き換えてお送りします。

主人公・山崎瑛を演じるのは、地元福岡出身でミュージカル界を中心に幅広く活躍中の井上芳雄さん。KBCの制作番組に井上さんがレギュラー出演するのは初となります。

そしてもう一人の主人公、階堂彬を演じるのは、「下町ロケット」ではギアゴースト社長伊丹大を演じ、歌手や俳優としても活躍する加藤和樹さんです。公私ともに親交が深い2人が、「アキラとあきら」を声だけでどう演じるのか、ご期待ください。

本番組はKBCが制作し、全国各地のラジオ局での放送が決まっています。放送エリア外のリスナー、また、途中で聴き始めたリスナーもアーカイブでお聴き頂けるよう、オーディオブック配信サービス audiobook.jp の「聴き放題サービス」にコンテンツを提供します。音声コンテンツに注目が集まる今、ハイクオリティな放送を目指すことはもちろん、素晴らしい作品とキャスティングを最大限活用し、幅広い世代にラジオの魅力を届けるきっかけになればと願っています。

◆概要◆

ミヤリサン製薬 ラジオ劇場 「アキラとあきら」

放送開始:2024年9月30日(月)

放送枠 :毎週月曜午後6時30分～6時45分(週1回15分)※KBCラジオ

原 作 :池井戸 潤 『アキラとあきら①・②』(集英社文庫刊)

出 演 :主演 山崎 瑛 井上芳雄
階堂 彬 加藤和樹

山崎孝造 黒田崇矢

山崎淑子 日高のり子

北村亜衣 佐藤綺星(AKB48)

水島カンナ 倉野尾成美(AKB48)

※この他のキャストは順次発表します

音 楽 :野島裕史

エンディングテーマ:「待ち合わせ」岩佐一成

ネット局:STV(STVラジオ) ・北海道
SBC(信越放送) ・長野
TBC(東北放送) ・宮城
文化放送 ・関東広域
SBS(静岡放送) ・静岡
ABC(朝日放送ラジオ)・近畿広域

※以上6局は、ミヤリサン製薬の冠提供

※上記のほか各地の放送局で調整中です。なお、局によって放送日時は変わります

※番組を放送するラジオ局名や放送枠は番組の公式HPで9月中旬にお知らせします。

配 信 :audiobook.jp の聴き放題サービスで10月7日(月)配信開始(予定)

特別協賛:ミヤリサン製薬

制 作 :KBCラジオ、スバルプランニング

■主演の井上芳雄さん・加藤和樹さんのコメント

井上芳雄さん



「地元のKBCラジオ制作のドラマに出演できることをとてもうれしく思います。

そして、池井戸先生原作の物語「アキラとあきら」という作品で、主役の一人のアキラ役をやらせていただけること、さらなる喜びです。

加藤和樹君と、実は物語を一緒に演じた事がないので、その和樹君と一緒にアキラ役をできるのもすごく楽しみです。加えて、演じさせていただく山崎瑛が、大変な状況から人生を切り開いていくという、あまりやったことがない役柄なので何よりの楽しみにしています。みなさんも楽しみにしてください」

※井上さんは、「半沢直樹 スピンオフ企画 狙われた半沢直樹のパスワード」、日曜劇場「半沢直樹」(加納一成役)に続く池井戸作品出演となります。

加藤和樹さん



「ミヤリサン製薬 ラジオ劇場 アキラとあきら」で主役の一人、階堂彬を演じる加藤和樹です。今回、この「ラジオ劇場 アキラとあきら」のお話をいただいた時は本当に嬉しかったです。もう一人の主役、もう一人の”アキラ”の井上芳雄さんはミュージカルの大先輩でもあり、本当に尊敬する大先輩です。この物語の山崎瑛と階堂彬のように、窮地に立ち向かっていく2人のように、井上芳雄さんと力を合わせて素晴らしい作品となるように頑張ります。ご期待ください！」

以上